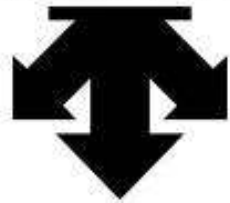




Design for Sports

# 第65回 定時株主総会

DESCENTE



2022年6月16日

株式会社 **DESCENTE**



# 監査役会の報告

(招集ご通知 45頁～49頁参照)



## **報告事項 1**

**第65期事業報告、連結計算書類及び  
計算書類の内容報告の件**

**（招集ご通知 16頁～44頁参照）**



# **1. 企業集団の現況に関する事項**

## **(1) 事業の経過及びその成果**

**(16頁～19頁参照)**

# (1)事業の経過及びその成果

## 新中期経営計画D-Summit 2023 重点戦略

### ・重点項目

#### I.日本・韓国・中国 地域別戦略の実行

- 日本：収益性の向上
- 韓国：安定成長
- 中国：規模拡大

#### II.日本事業の収益改善

- DTC事業の強化を主とする商品企画及び流通改革
- 収益性向上を測る経営指標明確化
- 基幹システムの刷新
- Pay for performanceの考えに基づく新人事制度への転換

#### III.モノづくりの強化

- プレミアムスポーツウエアとしての圧倒的存在感を発揮し、“MoveWear”を展開
- 研究開発拠点（DISC）と自社工場を活用した消費者ニーズに応えるモノづくり
- マテリアリティ解決に繋がるモノづくり

# (1) 事業の経過及びその成果

## 2022年3月期 業績 (連結)

持分法適用関連会社を含めたグループ各社の増収・収益性改善により増益

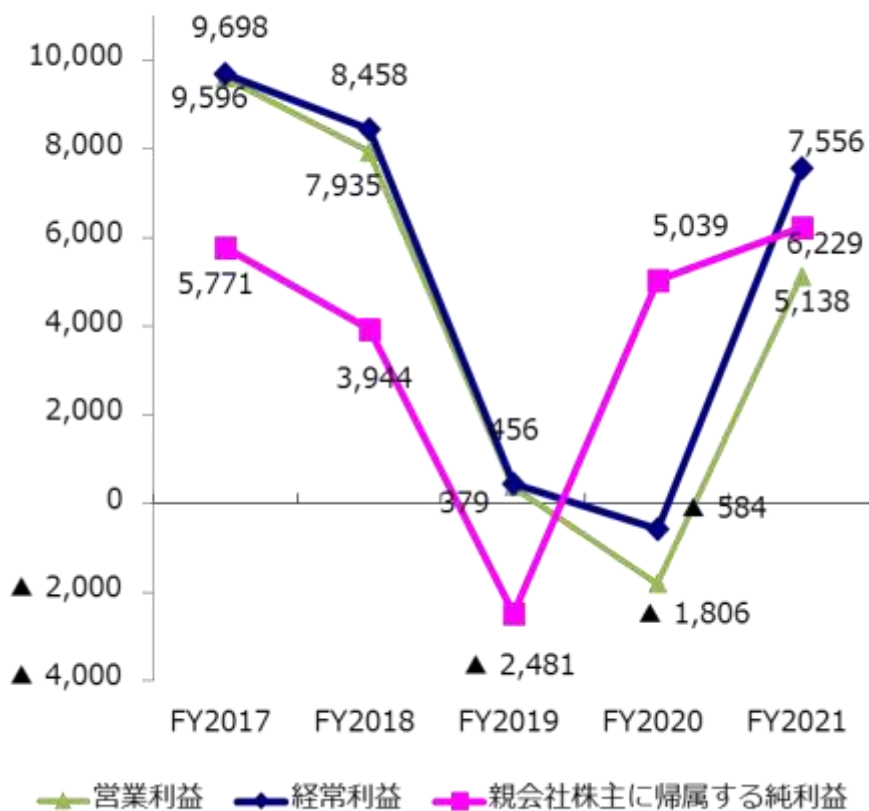
(百万円)	2022年3月期	2021年3月期	前年比
	通期 実績	通期 実績	
売上高	108,892	96,862	112.4%
売上総利益	60,578	50,979	118.8%
販管費	55,440	52,785	105.0%
営業利益	5,138	▲ 1,806	
(率)	4.7%	▲ 1.9%	-
経常利益	7,556	▲ 584	
(率)	6.9%	▲ 0.6%	-
親会社株主に帰属する 四半期純利益・当期純利益	6,229	5,039	123.6%
(率)	5.7%	5.2%	-

# (1)事業の経過及びその成果

## 2022年3月期 業績 (利益)

- ・持分法適用関連会社を含めたグループ各社の増収・収益性改善により増益
- ・特別損益は前年対比44億円減少も、経常利益の増加により、親会社株主に帰属する当期純利益が増益

(百万円)



(百万円)

	FY2021	FY2020	損益の増減*
<b>営業利益</b>	<b>5,138</b>	<b>▲ 1,806</b>	<b>+ 6,944</b>
営業外収益	2,723	1,720	+ 1,003
営業外費用	305	498	+ 193
<b>経常利益</b>	<b>7,556</b>	<b>▲ 584</b>	<b>+ 8,140</b>
特別利益	2,057	8,060	▲ 6,003
特別損失	312	1,910	+ 1,598
法人税等	3,071	525	▲ 2,546
<b>親会社株主に帰属する 当期純利益</b>	<b>6,229</b>	<b>5,039</b>	<b>+ 1,190</b>

損益の増減\*

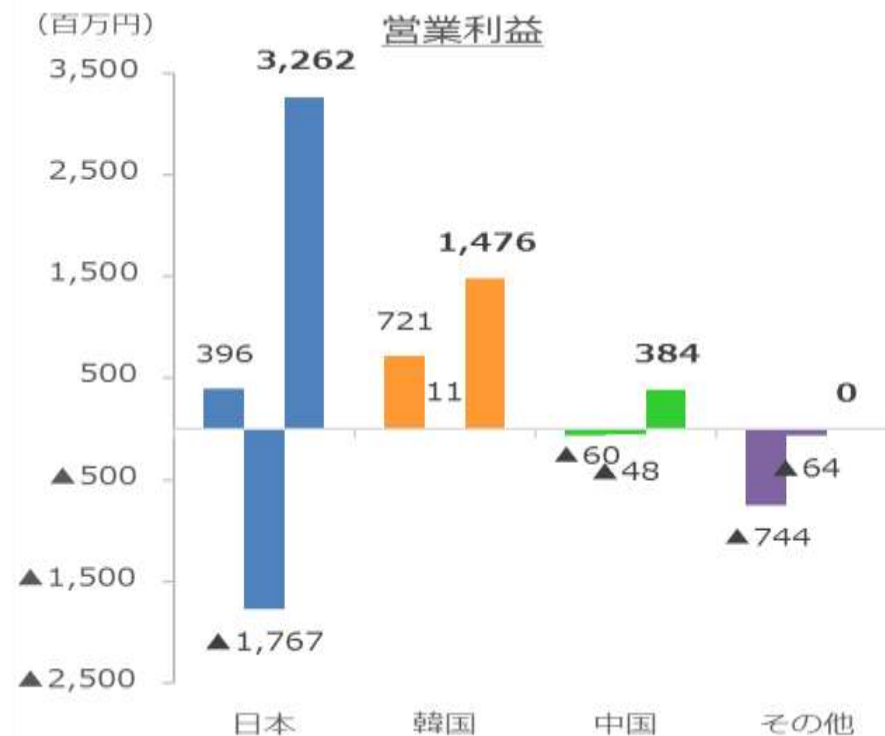
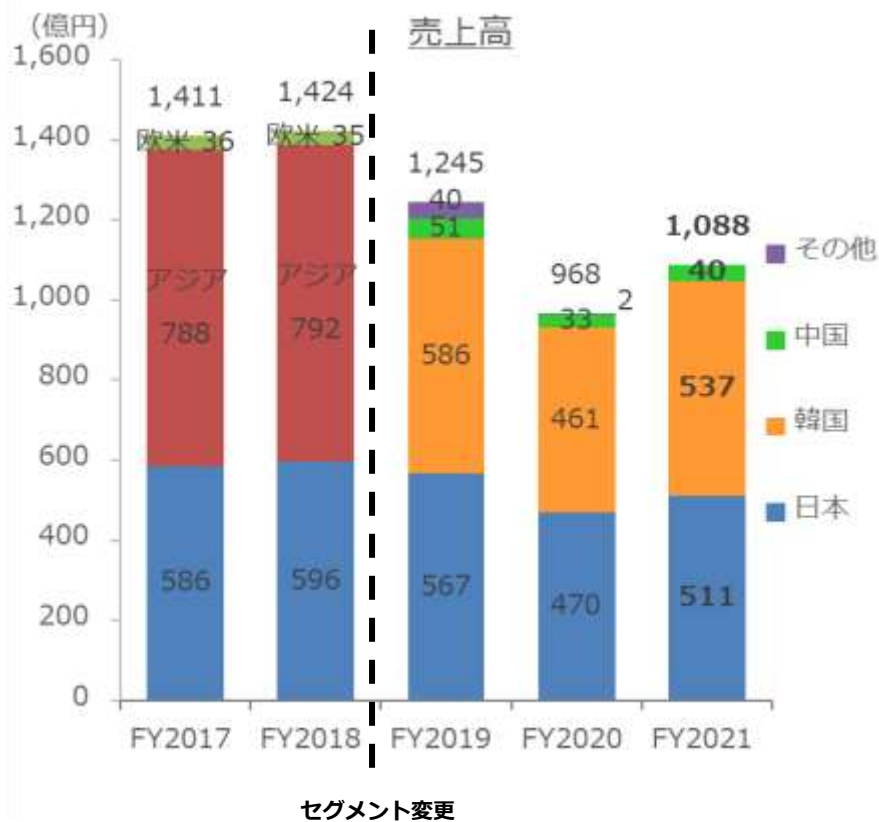
利益の増加に寄与するものは+、利益の減少に寄与するものは▲

注： FY2021 = 2022年3月期

# (1)事業の経過及びその成果

## セグメント別売上高および営業利益の推移 (連結)

- 日本セグメントでは主に『デサント』『アリーナ』が大きく伸長
- 韓国セグメントではDISC BUSANで開発したシューズや『アンブロ』が伸長



左グラフ: FY2019  
 中グラフ: FY2020  
 右グラフ: FY2021

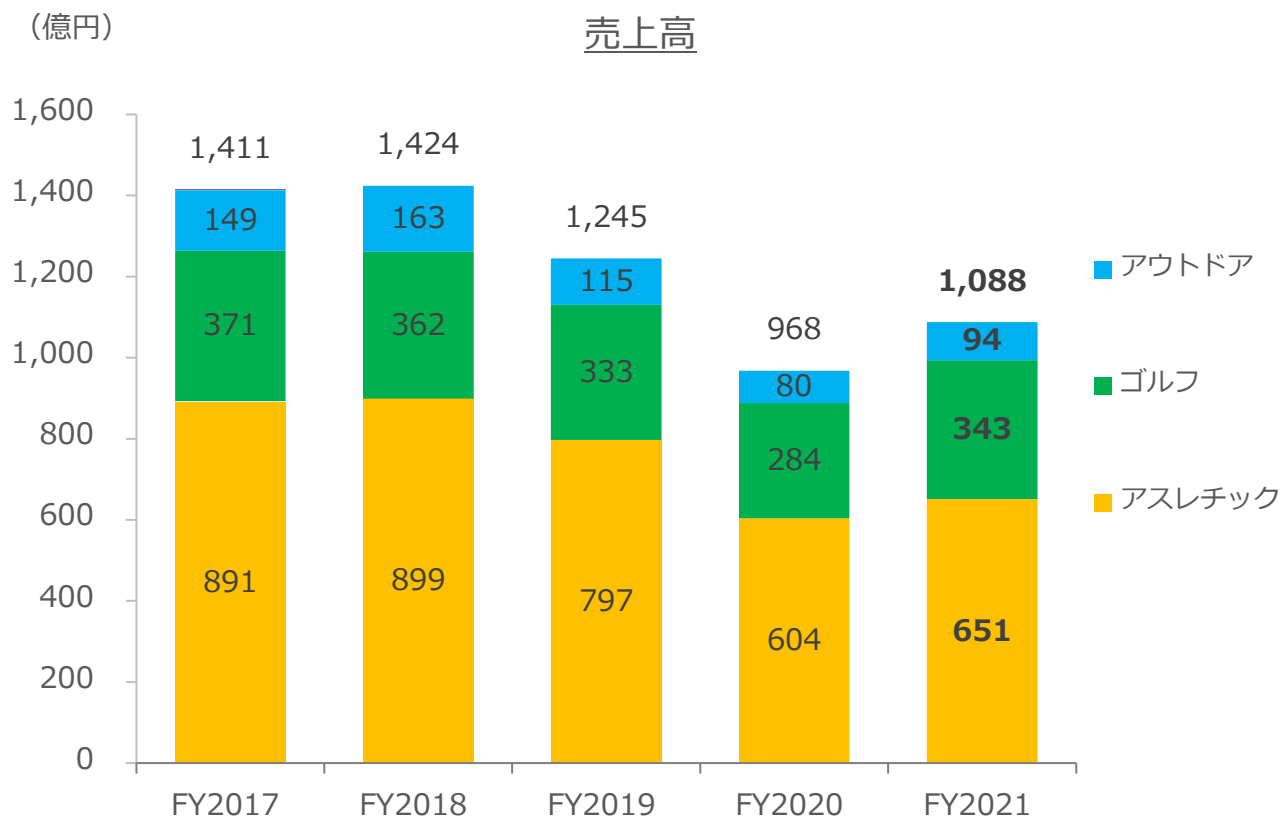
注: FY2021 = 2022年3月期



# (1)事業の経過及びその成果

## アイテム別売上高の推移（連結）

- アスレチックウェアは、『デサント』『アリーナ』が日本・韓国・中国で売上が伸長、回復
- ゴルフウェアは、『デサント（ゴルフ）』『マンシングウェア』が日本・韓国・中国で増収となったほか、日本では『ルコックスポルティフ（ゴルフ）』も好調





## **1. 企業集団の現況に関する事項**

- (3)設備投資の状況**
- (4)直前3事業年度の財産及び損益の状況**
- (5)主要な事業内容**
- (6)企業集団の主要拠点等**
- (7)企業集団及び当社の従業員の状況**
- (8)重要な子会社の状況**
- (9)主要な借入先及び借入額**

**(22～25頁参照)**



- 2. 株式に関する事項**
- 3. 会社役員に関する事項**
- 4. 会計監査人に関する事項**
- 5. 業務の適正を確保するための体制等の整備についての決議の内容の概要**
- 6. 業務の適正を確保するための体制等の運用状況の概要**
- 7. 剰余金の配当などの決定に関する方針  
(26頁～38頁参照)**



**貸借対照表  
損益計算書  
株主資本等変動計算書  
(39頁～44頁参照)**



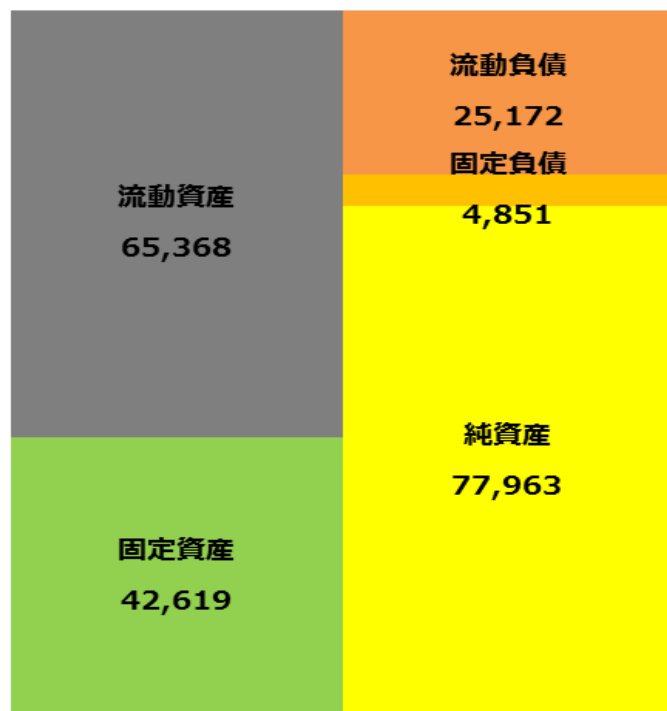
# 貸借対照表

## バランスシートの推移（連結）

- 業績改善により棚卸資産は▲53億円、現預金が+132億円となり、流動資産が増加
- 利益剰余金および為替調整（純資産）の増加に伴い、自己資本比率が2.3%増加し74.5%となる

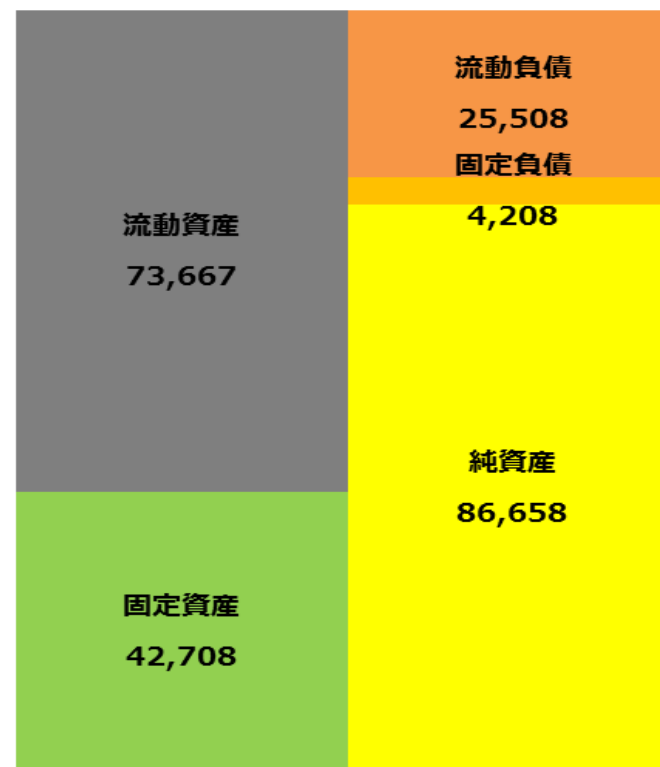
2021/3/31

(百万円)



総資産	107,987
自己資本比率	72.2%

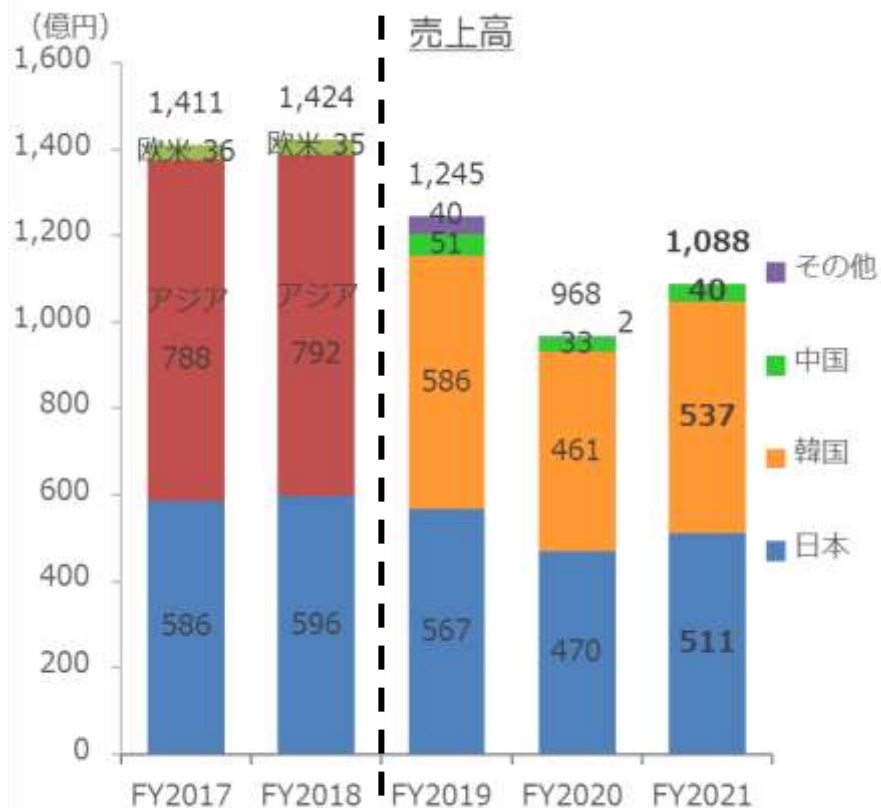
2022/3/31



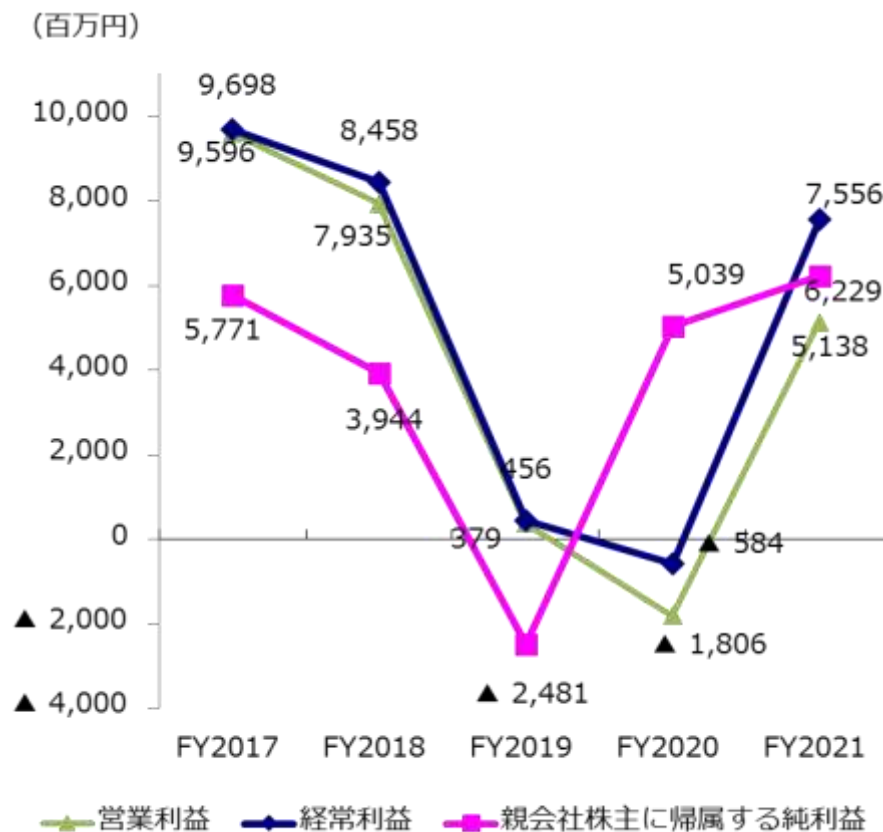
総資産	116,375
自己資本比率	74.5%

# 損益計算書

- 主要セグメントである日本・韓国・中国において増収
- 持分法適用関連会社を含めたグループ各社の増収・収益性改善により増益



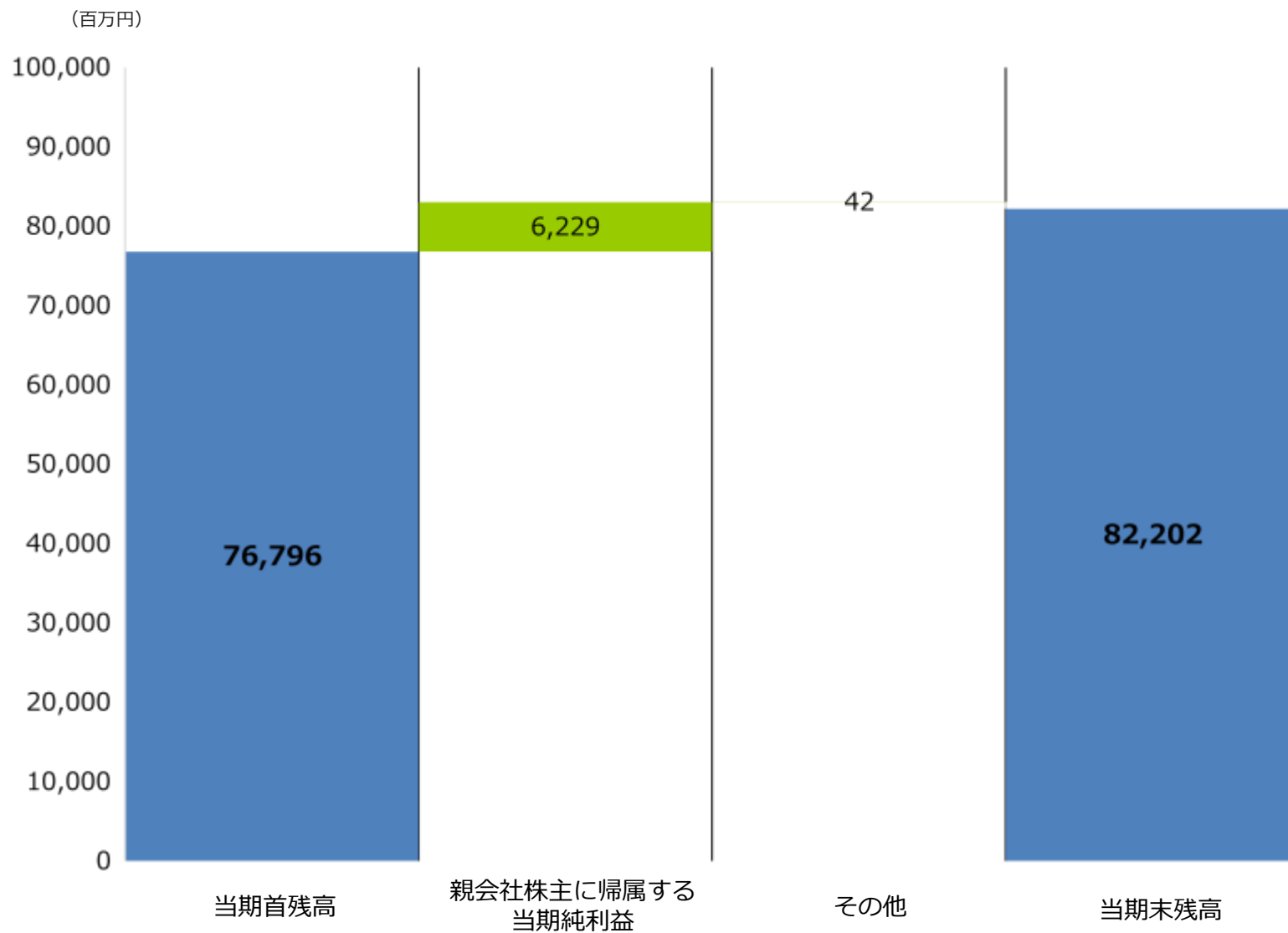
セグメント変更



# 連結株主資本等変動計算書



Design for Sports





# 企業集団の対処すべき課題

(20頁～21頁参照)



## 2021年度決算の総括（D-Summit 初年度）

### 1. 日・韓・中 3本柱の収益基盤の確立

- 3本柱の営業利益・経常利益の黒字化達成
  - ✓ 日本：11年振りに韓国事業を超え、物販営業利益で24億円を達成。
  - ✓ 韓国：不買運動・コロナから回復基調
  - ✓ 中国：計画通り業績を拡大中

### 2. 連結純利益（62億円）は過去3番目の好業績

- 2022年度は70億円を計画

### 3. 復配実現（一株25円配当）

- 2022年度は28円配当を計画

# ○日本事業の収益改善

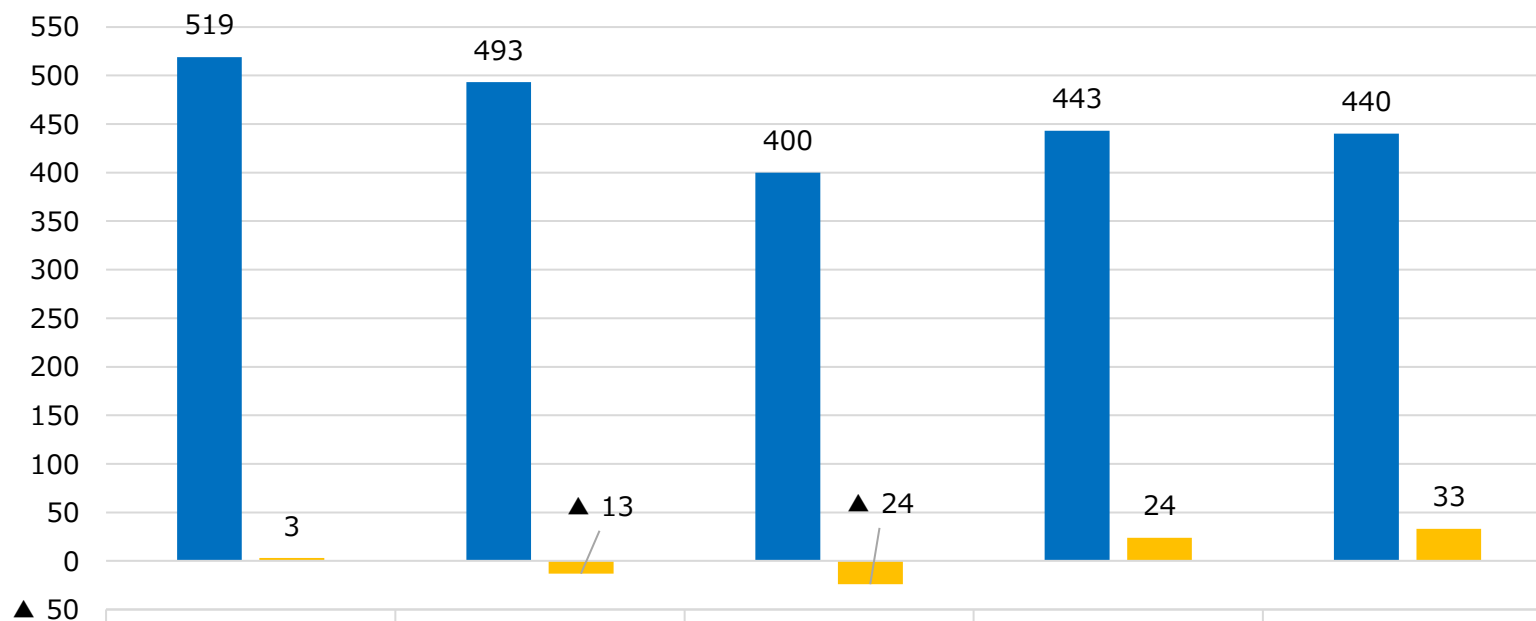
## 1. 売上高重視から営業利益重視へ

◎ 営業利益

2018年から21億円の増益  
(21年度 24億円達成)

(億円)

### 日本事業 売上・営業利益



	2018年 実績	2019年 実績	2020年 実績	2021年 実績	2022年 計画
■ 物販売上高	519	493	400	443	440
■ 営業利益	3	▲ 13	▲ 24	24	33

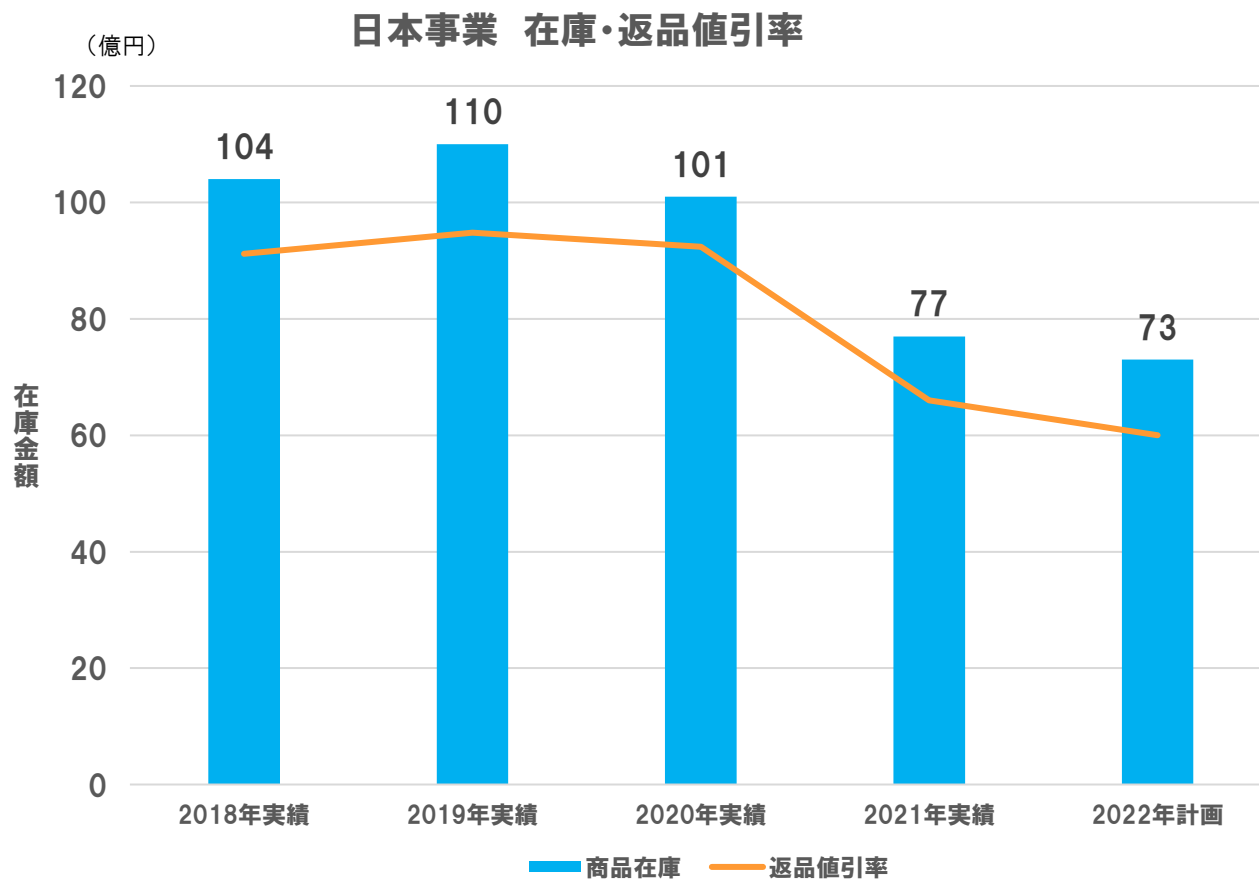
■ 物販売上高 ■ 営業利益

# ○日本事業の収益改善

## 2. 生産・在庫の徹底管理 <2018年⇒2021年 改善率>

◎在庫削減 **26%削減**

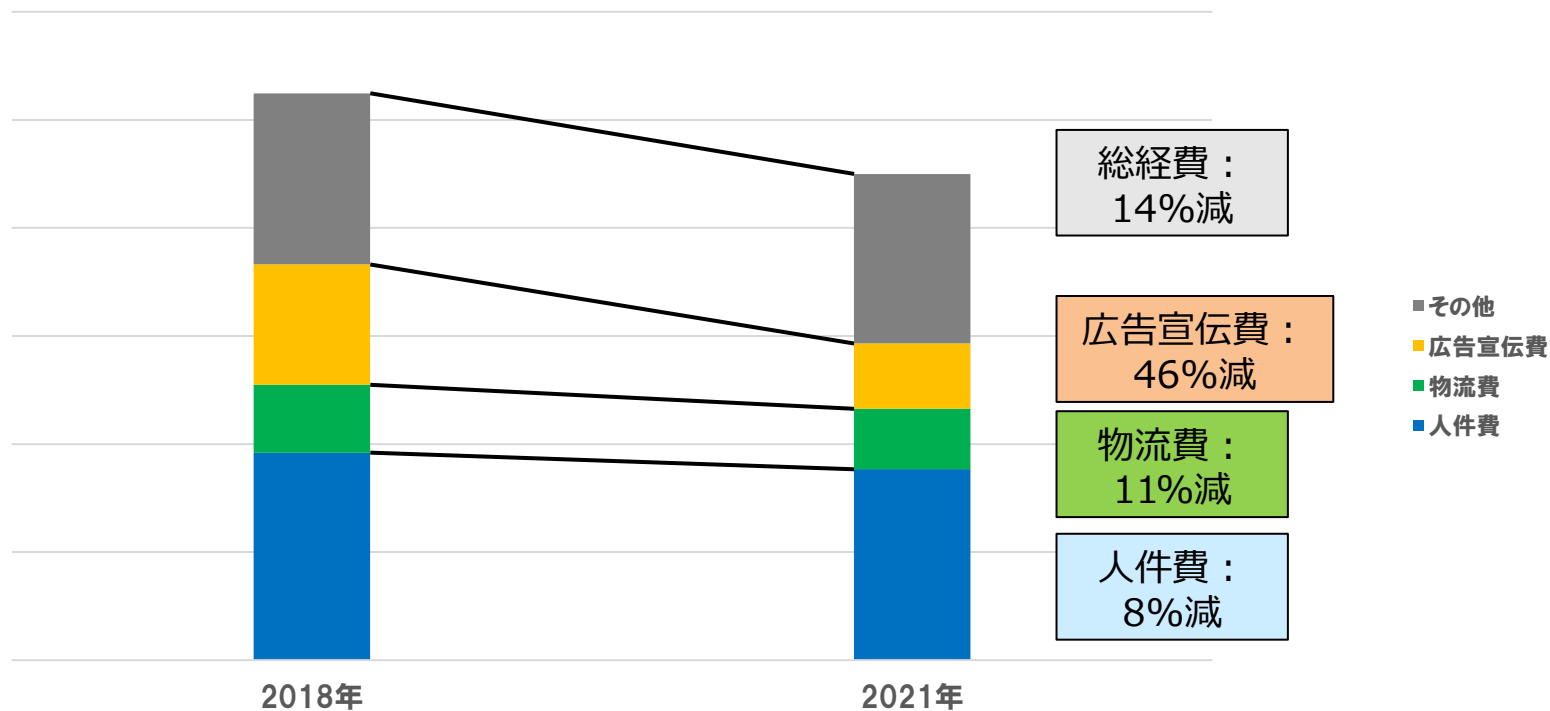
◎返品・割引率の改善 **4%改善**



# ○日本事業の収益改善

3. 経費管理の徹底 <2018年⇒2021年 改善率>	
◎ 総経費	14%削減
・広告宣伝費	46%削減
・物流費	11%削減
・人件費	8%削減

日本事業 人件費・広告宣伝費・物流費



# ○日本事業の収益改善

## 4. 国内工場の労働環境改善

- ◎ 工場設備への投資と賃金ベースの引上げ（約6%）を実施
- ◎ 新入社員採用 2021年4月…8名、2022年4月…12名



国内自社工場4社では地元の人材を積極的に採用  
地方創生にも繋がるモノづくりを推進



# 企業集団の対処すべき課題

## 新中期経営計画D-Summit 2023 重点戦略

✓ マテリアリティ解決に繋がるモノづくり

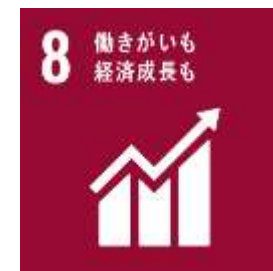
① 持続可能な  
モノ・仕組み創りへの「挑戦」  
“Reduce+ イノベーション”

② 新たな価値「創造」  
“Create + イノベーション”

SDGsを意識した  
取り組みを推進

③ 「誠実」な組織と仕組み、従業員  
“ガバナンスとヒト作り  
経営基盤・人材活用力”

④ 地域・社会との「調和」  
“共生からの成長 市場開拓力”



# 企業集団の対処すべき課題

## ESG・サステナビリティの取り組み（一例）



『デサント』が展開するRE:DESCENTE BUILD  
デサントアパレル西都工場でアップサイクルした  
製品を展開

2021年12月に移転した新大阪オフィス

# 企業集団の対処すべき課題

## モノづくりの強化

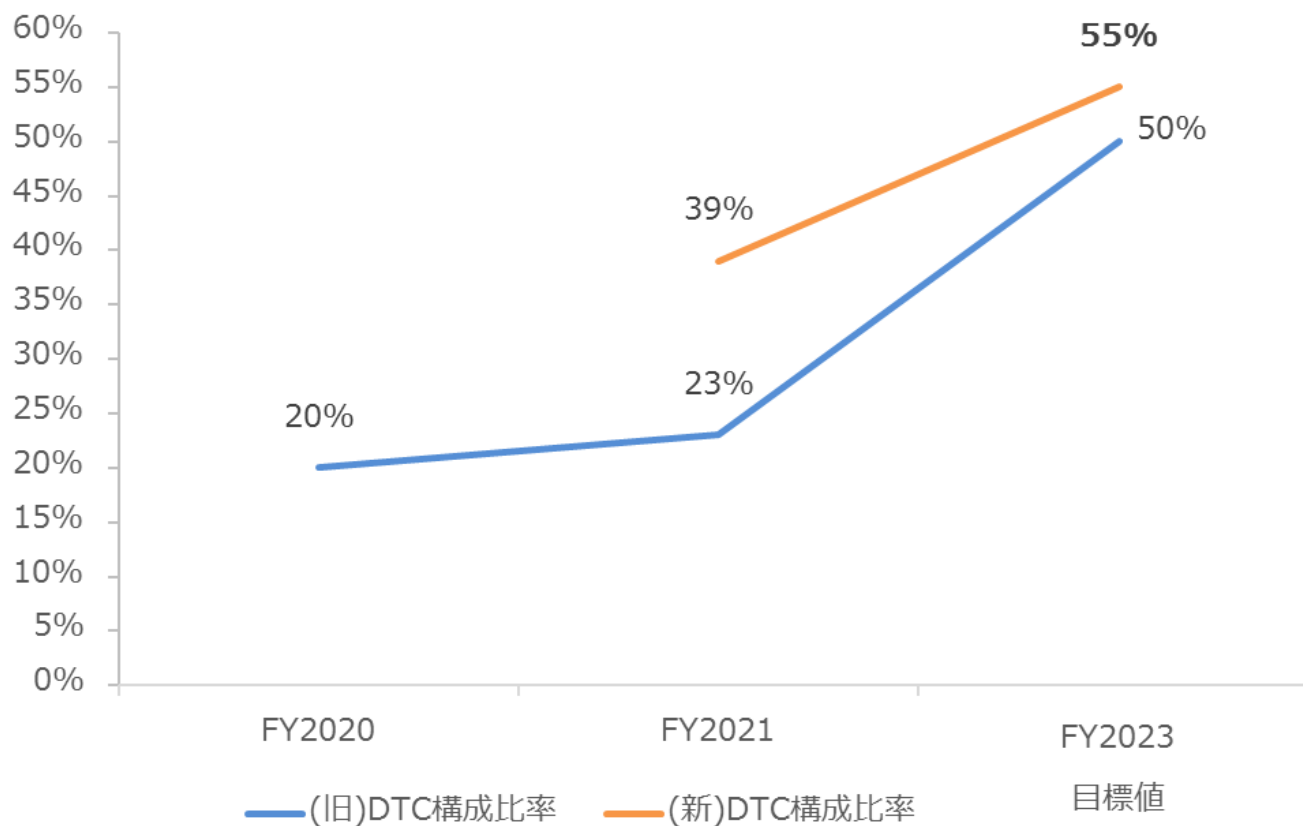


2021年12月に発表した水沢ダウンの最上級モデル「アルパイン」（写真左）をはじめ、DISC OSAKAおよび自社工場で開発したウェアを日本代表および海外のナショナルチームにサプライ



# 企業集団の対処すべき課題

日本事業：DTC事業による収益貢献のさらなる増加



## FY2022～ DTC構成

プロパー店舗

アウトレット店舗

EC

百貨店

B2B・その他

# 企業集団の対処すべき課題

## 韓国、中国における地域別戦略



(韓国)

DISC BUSANを活用したシューズ開発  
 新規顧客獲得のためのPR施策強化

(中国)

デサントブランドの継続伸長と同時に、  
 デサント以外のブランドの規模拡大を図る



## 報告事項 2

**会計監査人及び監査役会の  
第65期連結計算書類監査結果報告の件  
(45頁～49頁参照)**



# 決議事項



# 第1号議案 剰余金処分の件 (5頁参照)

## ① 配当財産の種類

金銭

## ② 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金25円

総額 1,886,989,150円

## ③ 剰余金の配当が効力を生じる日

2022年6月17日



# 第2号議案

## 定款一部変更の件

### (5頁～7頁参照)

「会社法の一部を改正する法律」(令和元年法律第70号)附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されますので、株主総会資料の電子提供制度導入に備えるため、次のとおり当社定款を変更するものであります。

- (1)変更案第16条第1項は、株主総会参考書類等の内容である情報について、電子提供措置をとる旨を定めるものであります。
- (2)変更案第16条第2項は、書面交付請求をした株主に交付する書面に記載する事項の範囲を限定するための規定を設けるものであります。
- (3)株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供の規定(現行定款第16条)は不要となるため、これを削除するものであります。
- (4)上記の新設・削除に伴い、効力発生日等に関する附則を設けるものであります。



# 第3号議案 取締役6名選任の件 (8頁～13頁参照)

## 取締役候補者の氏名

小 関	秀 一
清 水	源 也
小 川	典 利 大
東	智 徳
佐 藤	誠 治
笠 原	安 代



# 質疑応答

- 挙手をお願いいたします。
- 指名をお受けになられた株主様は「受付票の番号」と「お名前」をお願いいたします。





# 第1号議案 剰余金処分の件 (5頁参照)

## ① 配当財産の種類

金銭

## ② 配当財産の割当てに関する事項及びその総額

当社普通株式1株につき金25円

総額 1,886,989,150円

## ③ 剰余金の配当が効力を生じる日

2022年6月17日



# 第2号議案

## 定款一部変更の件

### (5頁～7頁参照)

「会社法の一部を改正する法律」(令和元年法律第70号)附則第1条ただし書きに規定する改正規定が2022年9月1日に施行されますので、株主総会資料の電子提供制度導入に備えるため、次のとおり当社定款を変更するものであります。

- (1)変更案第16条第1項は、株主総会参考書類等の内容である情報について、電子提供措置をとる旨を定めるものであります。
- (2)変更案第16条第2項は、書面交付請求をした株主に交付する書面に記載する事項の範囲を限定するための規定を設けるものであります。
- (3)株主総会参考書類等のインターネット開示とみなし提供の規定(現行定款第16条)は不要となるため、これを削除するものであります。
- (4)上記の新設・削除に伴い、効力発生日等に関する附則を設けるものであります。



# 第3号議案 取締役6名選任の件 (8頁～13頁参照)

## 取締役候補者の氏名

小 関	秀 一
清 水	源 也
小 川	典 利 大
東	智 徳
佐 藤	誠 治
笠 原	安 代



# 第65回定時株主総会の閉会



**本日は誠にありがとうございました**

**会場係員が退出のご案内をいたしますので、  
どうぞご着席いただいております。**